

# すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 4

平成26年11月15日発行

発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.13

## みせ

## 個性を活かす「みせ」びらき

月曜コース  
11月10日

## 地域生活者に目を向ける



### 松ノ木手づくりマルシェの作り方

ありふれた平日が、  
少しだけ特別なものになりますように！



#### 1部：松ノ木手づくりマルシェとは？

##### ◎どんな人たちが始めたの？

地元にて拠点を置くギャラリー経営者・建築家や高校時代の先輩後輩の仲など、身近な知り合いが中心となって始めました。

##### ◎会場は？

松ノ木にある智光院です。通勤で毎日、前を通っていて境内で「朝ヨガ」しているのを知り、「ここいいかも?!」とひらめいて、

##### ◎ご住職はどうしてOKしたの？

「地域の皆さんへ向けて」というコンセプトがあった。お寺でも地域とのつながりを大切にしたいという思いがあり、それをご提供しました。

##### ◎何時やってるの？

お寺の行事やお勤めにさしさわりのない平日に実施しています。だいたい年4回かな？！

##### ◎財源は？

出店料(800円×30店)のみ。助成金などは一切お断りしています。

##### ◎出店者は？

地域に住んでいる顔の見える方。出店者は自転車案内当番を交代制にするなど、みんなで作り上げるという意識も大切にしています。

##### ◎広報は？

開催の了承を得た日に嬉しい気持ちでお寺をスケッチ。それを使って、ちらしを作成しました。Facebookも立ち上げましたよ。

##### ◎レイアウトは？

こだわりのあるお店が多いので、特長のある会場にしたい！杉板を組み合わせてポータブル可能な台を作りました。また、出店するパン屋さん経由で牛乳ケース(ビールケース状)を借りて台の脚に！

##### ◎忙しい中でなぜ頑張れる？！

楽しかったから。「なんでこんなにやってるんだろう?」と思い始めたら、一度休憩。「絶対自分がやる!」とすると大変になります。

毎回、来てくれるKさんが書いてくれた第2代目の看板。

平成23年より開催している「松ノ木手づくりマルシェ」。事務局の皆さん4人と会場となっている智光院住職にお越しいただいて、谷原さんとの質疑応答形式で、運営やポリシーなどを語っていただきました。今回は公開講座で、12人の一般参加者も参加してください、総勢〇〇人の大盛況の回となりました。多くの方から「今後の活動に大いに参考になった」という声が聞こえてきましたよ!!(文:楢山)

#### 2部：松ノ木手づくりマルシェを始めるとしたら？(グループワーク)

グループで①場をどうする?②誰と③コンセプト④アイテムは?をキーワードに『場づくり』相談。下記の意見が出ました。

- ① こじんまりしたところ、集会所(雨天OK)、永福町“ふくにわ”、空家(古民家)、私立高校、
- ② 大人塾皆と一緒に広げる、老若男女、地域の大人と幼児、障害者の方々
- ③ 展示、地域とのつながりを、遊びのお茶会、対象により柔軟に変える
- ④ マジック、水引、ポチ袋、折り紙、手芸品、ケーキ、青空囲碁・マーじゃん、ストレッチ体操、洋裁お悩み相談、ハワイヤンレイメイキング



